

議事録

会議の名称	第1回別府市協働のまちづくり推進委員会
開催日時	令和3年11月19日（金） 11:15～12:15
開催場所	別府市役所 5階 大会議室
出席者	委員：清水委員、後藤委員、福谷委員、中山委員、平石委員、上里委員、 入田委員、日名子委員（※平岡委員、河原委員 欠席） 事務局：山内室長、岡崎補佐、首藤主査
≪会議の内容≫	
■委員長・副委員長選出	
（委員長）福谷委員 （副委員長）中山委員	
■議題（1） 別府市協働のまちづくりについて	
市が進める協働のまちづくりにかかる「これまでの経緯」「別府市協働のまちづくり推進委員会について」「市が目指す協働及び基本方針」について事務局より説明。	
委員からの質問や意見、感想等は下記のとおり。	
○協働の必要性について	
個人の生活が多様化し、要望などが増加し複雑となる一方で、従来の行政では財源や人員が限られている。そこで協働によって、自分たちでできることは自分たちで解決していく新しい仕組みをつくる必要がある。	
○地域の規模感を中規模（地域包括支援センターの範囲）とする意図について	
・福祉、医療、介護など多くの問題を抱える中、それらと密接に関わる地域包括支援センター（中学校区と概ね一致）の範囲で、様々な機能を持つ住民自治の仕組みづくりを目指す。	
・自治会や地区単位ではできなくなったことが、地域を拡げてみんなで交流していくことによって何とかなる、ということが今後増えていくと思う。	
○委員会の役割について	
・条例の基本施策5項目について、評価、市長へ報告する。そのほか、その時々における自治連携課及び他の部署における協働事業をテーマに協議する。	
・協働の取組について、「目的に合っているか」「協働が推進されているか」など各委員の視点から評価する。	
■議題（2） 協働の取組について	
市が行っている協働事業等のうち、自治連携課における中規模多機能自治の取組や地域応援隊、市民活動支援補助金制度について報告。また市の他の部署においても、NPOとの協働事業や大学・民間業者等との連携協定など、協働して事業を進めている。	
委員からの意見等は下記のとおり。	

○中規模多機能自治区の推進は協働の方策の一つ。委員会では「行政、企業・団体、地域住民の3者がどういう方向でまちを良くしていくか」「市全体の協働のまちづくりとは何か」が原点であることを意識して、市の様々な施策を評価し、まとめ、これからの協働の推進へつなげていく。

○地域づくりに関心のある個人や学生をいかせる空気づくり・雰囲気づくりなど、様々な角度からの掘り起こしを考えていきたい。

○地域の住民も、地域の特性も、時代とともに変化してくるため、今にふさわしい様々な協働の活動ができる形へ組み替える必要がある。

委員会終了。